



新干线

语言培训中心系列教材

日语能力测试 应试语法

RIYUNENGLICESHI
YINGSHIYUFA

厦门大学出版社

黄庆法
编



新干线语言培训中心系列教材

日语能力测试应试语法

黄庆法 编

厦门大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语能力测试应试语法/黄庆法编. —厦门:厦门大学出版社,2002.10

ISBN 7-5615-1968-0

I. 日… II. 黄… III. 日语-语法-水平考试-自学参考资料 IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2002)第 077855 号

厦门大学出版社出版发行

(地址:厦门大学 邮编:361005)

<http://www.xmupress.com>

xmup@public.xm.fj.cn

三明日报社印刷厂印刷

2002 年 11 月第 1 版 2002 年 11 月第 1 次印刷

开本:787×960 1/16

印张:20.5 字数:315 千字

定价:28.00 元

本书如有印装质量问题请直接寄承印厂调换

前 言

本书是根据日本国际交流基金和日本国际教育协会编辑出版的《日本語能力测试出题基准》所提出的各级语法要求而编写的日语语法、句型应试辅导书。本书主要适用于报考“日语能力测试”各级的日语学习者，也可以作为各类水平日语学习者的语法参考书。

全书包括词法篇、四级句型、三级句型、二级句型、一级句型及各级语法模拟试题。词法篇主要对现代日语的 12 词类进行简明扼要的总结，程度限于三级水平，所举的例句以四级、三级水平为基准。各级句型部分，按五十音图顺序排列，每一条目都分别包括接续、意义和用例三部分。接续部分主要提供该句型前接或后接何种词类、活用型等信息；意义部分主要对该句型所表达的意义、功能进行简要的解释归纳，并附有中文翻译；用例部分采用较具有代表性的例句，主要取自于往年日语能力测试的试题及各种语言资料，程度适中，便于学习者理解和掌握语法句型。

本书的编写得到厦门大学外文学院亚欧语系教授陈端端女士的热忱帮助，审阅了全稿并提出了许多宝贵意见，谨此表示衷心的感谢。

本书的出版得到挚友、新干线语言培训中心校长杜峰先生的大力支持和帮助，在此谨致衷心感谢。

由于编者水平有限，书中难免有疏漏和错误，敬请各位读者批评指正。

联系地址：厦门市厦禾路 820 号帝豪大厦 2408 (361004)

电话：0592-2962585，0592-2962586

E-mail: skscenter@163.com

编者

2002 年 10 月

目 录

前言

第一部分 词法篇	(1)
一、日语单词的语法分类	(1)
二、体言	(1)
(一) 名词	(1)
(二) 数词	(3)
(三) 代词	(6)
三、用言	(7)
(一) 动词	(7)
1. 动词	(7)
2. 自动词和他动词	(12)
3. 复合动词	(13)
4. 补助动词	(14)
5. 授受动词	(16)
6. 敬语动词	(19)
(二) 形容词	(20)
1. 形容词	(20)
2. 复合形容词	(21)
(三) 形容动词	(22)
四、感叹词、连体词、副词、接续词	(24)
五、助动词	(26)
六、助词	(30)
第二部分 四级句型	(52)
附：四级语法模拟测试	(59)
第三部分 三级句型	(63)
附：三级语法模拟测试	(81)
第四部分 二级句型	(85)

附：二级语法模拟测试·····	(208)
第五部分 一级句型·····	(228)
附：一级语法模拟测试·····	(295)
模拟测试参考答案·····	(315)
主要参考书目·····	(320)

第一部分

词法篇

一、日语单词的语法分类

日语单词根据其在句中的作用，可分为 12 类。即：名词、数词、代词、动词、形容词、形容动词、连体词、副词、接续词、感叹词、助词、助动词。由于日语的名词、代词和数词，从语法形态和功能角度看，具有共同点，所以有的语法书把名词、数词、代词统称为名词，这样一来日语的单词也可分为 10 类。不过，一般来说日语中的名词、数词、代词统称为体言，而动词、形容词、形容动词统称为用言。

日语的单词根据其有无词尾变化，可分为活用词和无活用词。

活 用 词：动词、形容词、形容动词、助动词

无活用词：名词、数词、代词、连体词、副词、接续词、感叹词、助词

根据其在句子中的功能，可分为独立词和附属词。独立词可以在句子中起相应的语法作用，如作主语、谓语和修饰语等成分；附属词只能依附独立词，构成句子成分。

独立词：名词、数词、代词、动词、形容词、形容动词、连体词、副词、接续词、感叹词

附属词：助词、助动词

二、体言

日语中的名词、数词、代词统称为体言。体言表示事物的实体概念，是没有词形变化的独立词。

(一) 名词

名词是表示事物名称的词，是无活用的独立词。名词后续附属词(助

词、助动词)，在句子中可充当主语、宾语、谓语等不同成分。名词可分为普通名词、专有名词和形式名词三种。

1. 普通名词

表示同类事物的名词。

如：「山、川、海、歌、シャツ、音楽」等。

2. 专有名词

表示特定的名称，如人名、地名、团体名称等。

如：「中国、日本、アメリカ、東京、小泉純一郎、日本放送協会」等。

3. 形式名词

形式名词是指失去了它原本的实质性意义，只是在形式上起到名词作用的名词。不能单独使用，须接在连体修饰语句后，使其具有名词的性质，在句子中充当主语、宾语、定语等各种成分。常用的形式名词有「こと、つもり、ところ、の、はず、もの、わけ」等。这里仅举「こと」「の」两个，其他详见各级句型。

(1) こと

起名词作用，使句子名词化。

● 今日会議があることを知りませんでした。(我不知道今天有开会。)

● 会社まで近いので、ときどき自転車で行くことがあります。
((家) 离公司很近，所以有时我骑车去。)

(2) の

起名词作用，代表事物、人、事等。

● 「わたしのかばんはあの黒いのです。」(我的书包是那个黑色的。)

● 「どのネクタイを買いますか。」

「その赤いのを買います。」(“你买哪一条领带？”“我买那条红色的。”)

起名词作用，表示场面、情景等。

● たくさんの人が公園の周りを走っているのが見えます。(看到很多人在公园周围跑步。)

● だれかが歌を歌っているのが聞こえます。(听到有人在唱歌。)

● 私は海できれいな朝日がのぼるのを見ました。(我在海边看到了美丽的朝阳升起。)

4. 复合名词

～かた

动词连用形后接表示方法、方式的接尾词「かた」，构成复合名词。

● 「みなみ」という漢字の書きかたを教えてください。(请告诉我“南”这个汉字的写法。)

● お箸の使いかたを教えてください。(请教我怎样使用筷子。)

● 漢字の辞書の使い方を教えてくださいませんか。(请教我汉字字典的查阅方法，好吗？)

(二) 数词

数词是用于表示事物的数量和顺序的词，可分为数量数词和序数词两类。数量数词又可以分为基数词和量数词两种。

1. 数量数词

(1) 基数词

用于计算数目的数词。

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十
十一、十二、十三、十四、十五、二十、三十
五十、百、千、一万、百万、千万、一億

(2) 量数词

量数词由基数词加助数词构成。日语的量数词非常丰富，较常用的有如下几种：

a. 计算个体事物的量数词

一つ (ひとつ)、二つ (ふたつ)、三つ (みっつ)、四つ (よっつ)、
五つ (いつつ)、六つ (むっつ)、七つ (ななつ)、八つ (やっつ)、九
つ (ここのつ)、十 (とお)、いくつ

一個 (いっこ)、二個 (にこ)、三個 (さんこ)、四個 (よんこ)、
五個 (ごこ)、六個 (ろっこ)、七個 (ななこ・しちこ)、八個 (はち

こ・はっこ)、九個(きゅうこ)、十個(じゅうこ・じっこ)、二十個(にじっこ)、何個(なんこ)

b. 计算人数的量数词

一人(ひとり)、二人(ふたり)、三人(さんにん)、四人(よにん)、五人(ごにん)、六人(ろくにん)、七人(しちにん・ななにん)、八人(はちにん)、九人(くにん・きゅうにん)、十人(じゅうにん)、二十人(にじゅうにん)、何人(なんにん)

c. 计算年龄的量数词

一歳(いっさい)、二歳(にさい)、三歳(さんさい)、四歳(よんさい)、五歳(ごさい)、六歳(ろくさい)、七歳(しちさい・ななさい)、八歳(はっさい)、九歳(きゅうさい)、十歳(じっさい・じゅっさい)、二十歳(にじっさい・はたち)、何歳(なんさい)

d. 计算年份的量数词

一年(いちねん)、二年(にねん)、三年(さんねん)、四年(よねん)、五年(ごねん)、六年(ろくねん)、七年(ななねん)、八年(はちねん)、九年(きゅうねん・くねん)、十年(じゅうねん)、何年(なんねん)

e. 计算月份的量数词

一月(いちがつ)、二月(にがつ)、三月(さんがつ)、四月(しがつ)、五月(ごがつ)、六月(ろくがつ)、七月(しちがつ)、八月(はちがつ)、九月(くがつ)、十月(じゅうがつ)、十一月(じゅういちがつ)、十二月(じゅうにがつ)、何月(なんがつ)

f. 计算周数的量数词

一週間(いっしゅうかん)、二週間(にしゅうかん)、三週間(さんしゅうかん)、四週間(よんしゅうかん)、五週間(ごしゅうかん)、六週間(ろくしゅうかん)、七週間(しちしゅうかん・ななしゅうかん)、八週間(はちしゅうかん・はっしゅうかん)、九週間(きゅうしゅうかん)、十週間(じっしゅうかん)、何週間(なんしゅうかん)

g. 计算细长物品的量数词

一本(いっぽん)、二本(にほん)、三本(さんぽん)、四本(よんぽん)、五本(ごほん)、六本(ろっぽん)、七本(しちほん・なな

ほん)、八本(はっぽん)、九本(きゅうほん)、十本(じっぽん・じゅっぽん)、十一本(じゅういっぽん)、何本(なんぽん)

h. 计算纸张、衣类、玻璃等的量数词

一枚(いちまい)、二枚(にまい)、三枚(さんまい)、四枚(よんまい)、五枚(ごまい)、六枚(ろくまい)、七枚(しちまい・ななまい)、八枚(はちまい)、九枚(きゅうまい)、十枚(じゅうまい)、何枚(なんまい)

i. 计算书籍、笔记本的量数词

一册(いっさつ)、二册(にさつ)、三册(さんさつ)、四册(よんさつ)、五册(ごさつ)、六册(ろくさつ)、七册(しちさつ・ななさつ)、八册(はっさつ)、九册(きゅうさつ)、十册(じっさつ)、何册(なんさつ)

j. 计算鱼、虫等的量数词

一匹(いっぴき)、二匹(にひき)、三匹(さんびき)、四匹(よんひき)、五匹(ごひき)、六匹(ろっぴき)、七匹(しちひき・ななひき)、八匹(はちひき・はっぴき)、九匹(きゅうひき)、十匹(じゅっぴき・じゅうひき)、何匹(なんびき)

k. 计算大动物的量数词

一頭(いっとう)、二頭(にとう)、三頭(さんとう)、四頭(よんとう)、五頭(ごとう)、六頭(ろくとう)、七頭(ななとう)、八頭(はっとう)、九頭(きゅうとう)、十頭(じゅうとう)、何頭(なんとう)

l. 计算机器、车辆等的量数词

一台(いちだい)、二台(にだい)、三台(さんだい)、四台(よんだい)、五台(ごだい)、六台(ろくだい)、七台(しちだい・ななだい)、八台(はちだい)、九台(きゅうだい)、十台(じゅうだい)、何台(なんだい)

2. 序数词

用于表示事物的先后顺序和等级。序数词是由基数词前加接头词「第」,或者后加接尾词「番」「目」「番目」等构成。

第一、第二、第三……

一番、二番、三番……

一つ目、二つ目、三つ目……

一番目、二番目、三番目……

(三) 代词

代词是表示指代人、事物，场所、方向的词，根据所指代的对象不同，可分为人称代词和指示代词。

1. 人称代词

人称代词可以分为以下四种：

第一人称（自称）：わたし、わたくし、ぼく、おれ、わたしたち、
ぼくたち、ぼくら

第二人称（对称）：あなた、きみ、おまえ、あなたがた、きみたち

第三人称（他称）：かれ、かのじょ、かれたち、かのじょたち、
かれら、この人、その人、あの人、この人たち、その人たち、あの人たち

不定称：だれ、どなた、どの人、どの人たち

2. 指示代词

指示代词可分为如下三种：

事物指示代词：これ、それ、あれ、どれ

场所指示代词：ここ、そこ、あそこ、どこ

方向指示代词：こちら、そちら、あちら、どちら

在日语中，有些指示代词、连体词和副词有近称、中称、远称之分，习惯把这些统称为“こそあど系指示词”，列表如下。

こそあど系指示词

类别	近称	中称	远称	不定称
代词	これ ここ こちら	それ そこ そちら	あれ あそこ あちら	どれ どこ どちら
连体词	この こんな	その そんな	あの あんな	どの どんな
副词	こう こんなに	そう そんなに	ああ あんなに	どう どんなに

三、用言

在日语中，动词、形容词、形容动词统称为用言。用言是表示事物的动作、作用、存在、性质和状态等，有活用的独立词，在句中充当各种成分，如作谓语、定语等。

（一）动词

1. 动词

（1）动词的分类

动词根据其活用可分为4种类型，即五段活用动词、一段活用动词、カ变活用动词、サ变活用动词。

a. 五段活用动词

五段活用动词的词尾均由一个假名构成，均在“五十音图”的「う」段上，即：「く、ぐ、す、つ、ぬ、ぶ、む、る、う」九种。

b. 一段活用动词

一段活用动词的词尾为两个假名，最后一个假名均为「る」，「る」前的假名在“五十音图”的「い」段或「え」段上。在「い」段的称为上一段活用动词；在「え」段的称为下一段活用动词。

c. カ变活用动词

カ变活用动词只有「来る」一词，其词尾变化不规则。

d. サ变活用动词

サ变活用动词只有「する」一词，其词尾变化不规则。

（2）动词的活用及活用形

动词均由词干和词尾两个部分组成。在使用过程中，动词的词干不变化，词尾则是变化的。

动词的活用形有六种，即：

未然形——后续「ない、ず、う・よう、れる・られる、せる・させる」等。

连用形——后续「ます、た、て、たり、ても、たい、ながら、そうだ」等。

终止形——后续「が、けれども、し、から、と、そうだ、らしい」

等。

连体形——后续「ので、のに、だけ、ほど、ようだ」等。

假定形——后续「ば」。

命令形。

(3) 五段活用动词的活用形

a. 未然形

五段活用动词的未然形有两种，一是词尾假名变为该行「あ」段假名，后续助动词「ない、ず、れる、せる」等；一是词尾假名变为该行「お」段假名，后续助动词「う」。

例如：行く——行かない

読む——読まない

行く——行こう

読む——読もう

b. 连用形

五段活用动词的连用形有两种。

一是词尾假名变为该行「い」段假名，后续「ます、たい、ながら、そうだ」等。

例如：行く——行きます

読む——読みます

二是词尾假名后续「た、て、たり、ても」时发生相应的音便，但是五段活用动词的词尾假名是「す」时则不发生音便，直接把词尾假名变为该行「い」段假名，后续「た、て、たり、ても」即：「す」变为「し」，例如：

話す——話した、話して

音便主要有三种，即：イ音便、促音便、拨音便

イ音便

以「く、ぐ」为词尾的五段活用动词的连用形连接「た、て、たり、ても」等时，发生イ音便。其中词尾是「ぐ」时，后续词要变成浊音「だ、で、だり、でも」等。

例如：書く——書いた（書いて、書いたり）

泳ぐ——泳いだ（泳いで、泳いだり）

但是，五段活用动词「行く」除外，而发生促音便，即：

行く——行った（行って、行ったり）

促音便

以「つ、る、う」为词尾的五段活用动词的连用形连接「た、て、たり、ても」等时，词尾变为促音「っ」。

例如：立つ——立った（立って、立ったり）

乗る——乗って、乗ったり）

言う——言った（言って、言ったり）

拨音便

以「ぬ、ぶ、む」为词尾的五段活用动词的连用形连接「た、て、たり、ても」等时，词尾变为拨音「ん」，后续词相应需变为浊音「だ、で、だり、でも」。

例如：死ぬ——死んだ（死んで、死んだり）

呼ぶ——呼んだ（呼んで、呼んだり）

飲む——飲んだ（飲んで、飲んだり）

c. 终止形

五段活用动词的终止形，与基本形一样，主要用于结句，也可以后续接续助词「が、けれども、し、から、と」，助动词「そうだ、らしい」等。

d. 连体形

五段活用动词的连体形，与基本形一样，主要用于作定语，也可以后续接续助词「ので、のに」，助动词「ようだ」，助词「だけ、ほど」等。

e. 假定形

五段活用动词的假定形，词尾假名变为该行「え」段假名，后续「ば」。

例如：行く——行けば

読む——読めば

f. 命令形

五段活用动词的命令形，词尾假名变为该行「え」段假名。

例如：行く——行け

読む——読め

(4) 一段活用动词的活用形

a. 未然形

一段活用动词的未然形，是把最后一个词尾假名「る」去掉，后续助动词「ない、ず、よう、られる、させる」等。

例如：考える——考えない

起きる——起きない

b. 连用形

一段活用动词的连用形，是把最后一个词尾假名「る」去掉，后续助动词「ます、た、たい、そうだ」、助词「て、たり、ても、ながら」等。

例如：つける——つけます（つけて、つけた、つけたり）

着る ——着ます（着て、着た、着たり）

c. 终止形

一段活用动词的终止形，与基本形一样，主要用于结句，也可以后续助词「が、けれども、し、から、と」、助动词「そうだ、らしい」等。

d. 连体形

一段活用动词的连体形，与基本形一样，主要用于作定语，也可以后续接续助词「ので、のに」、助动词「ようだ」、助词「だけ、ほど」等。

e. 假定形

一段活用动词的假定形，是把最后一个词尾假名「る」变为「れ」，后续助词「ば」。

例如：やめる——やめれば

できる——できれば

f. 命令形

一段活用动词的命令形，是把最后一个词尾假名「る」去掉，后续「ろ」或「よ」。

例如：起きる——起きろ（起きよ）

やめる——やめろ（やめよ）

(5) カ变活用动词的活用形

a. 未然形

カ变活用动词的未然形，是把「来る」变为「こ」，后续助动词「ない、ず、よう、られる、させる」等。

来る——来ない（来よう）

b. 连用形

カ变活用动词的连用形，是把「来る」变为「き」，后续助动词「ます、た、たい、そうだ」、助词「て、たり、ても、ながら」等。

来る——来ます（来て、着た）

c. 终止形

カ变活用动词的终止形，与基本形一样，主要用于结句，也可以后续助词「が、けれども、し、から、と」、助动词「そうだ、らしい」等。

d. 连体形

カ变活用动词的连体形，与基本形一样，主要用于作定语，也可以后续接续助词「ので、のに」，助动词「ようだ」，助词「だけ、ほど」等。

e. 假定形

カ变活用动词的假定形，是把「来る」变为「くれ」，后续「ば」

f. 命令形

カ变活用动词的命令形，是把「来る」变为「こい」。

(6) サ变活用动词的活用形

a. 未然形

サ变活用动词的未然形有三种形式。一是把「する」变为「し」，后续助动词「ない、よう」等。一是把「する」变为「さ」，后续助动词「れる、せる」。一是把「する」变为「せ」，后续助动词「ず」。

する——しない（しよう）

する——される（させる）

する——せず

b. 连用形

サ变活用动词的连用形，是把「する」变为「し」，后续助动词「ます、た、たい、そうだ」、助词「て、たり、ても、ながら」等。